

HACHI

令和3年5月24日
八代市立第八中学校
学校だより 第3号
文責：校長



Harmony (調和)・Action (行動)・Challenge (挑戦)・Happiness (幸福)・Innovation (創造・革新)

雨の季節になりました

例年より早い梅雨入りで、先週は激しい雨の日もありました。本来、この時期の雨は農作物の豊かな実りのために必要なものですが、昨今の気象変動で短時間に集中的に雨が降り続くことが増え、災害への備えが不可欠になってきました。先週の職員会議では子供たちの安全確保のために豪雨・水害対策のための研修を行いました。ハザードマップによると本校は3～5mの浸水の可能性があり、校区内には土砂災害の警戒区域もあります。また、本校は地域の2次避難所にも指定されており、生徒はもちろん、地域の方々の安全も考慮していく必要があります。情報収集班や避難誘導班などの役割分担、避難場所の確認や判断基準などを確認していく中で、改めて事前にシミュレーションしておくことの大切さを感じました。皆様のご家庭でも災害時の動きや準備しておく物の確認をしておいていただきたいと思います。



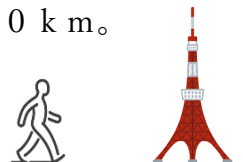
紫陽花(あじさい)が咲きました

気象変化への対応やコロナ対策等に頭を悩ませることの多い日々が続いています。そのような中、職員室横の廊下からきれいな紫陽花の花が見え、心を和ませてくれます。一つ一つの花(正式には「がく」)は小さいのですが、集まって咲きほこる様子は、仲間同士が協力し合って表現しているようにも感じます。校舎側の敷地とグラウンド側の敷地の間を流れる水路の脇に数株あるのですが、いつ・どなたが植えられたのかは分かりません。しかし、毎年この時期に八中の生徒や職員の心を豊かにしてくれています。紫陽花に、そして植えていただいた方に感謝です。



東京まで歩いて行く!?

1学期の始業式では、「小さな目標を設定し、一段一段のぼっていくと大きな目標が達成できる」という話をしました。今週の全校集会では再び「夢・目標を持つこと」「その実現・達成のためには一歩一歩ゴールに向かって進んでいくこと」の大切さについて話をしました。最初に「今、夢や目標を持っている人はいますか?」と問いかけたところ、全校生徒の半数が手を挙げてくれました。裏を返すと、夢や目標を持っていない生徒が半数いるということになります。そこで、こちらからある目標を提示しました。それは、『東京まで歩いて行く』でした。きよんとした生徒、できっこないという表情……。そこで、このように説明しました。家から学校まで毎日1km歩いて登校するとしましょう。そうすると往復で一日2km歩くことになります。学校に登校する日は年間200日あります。2km×200日=400km、これは八代から広島までの距離になります。2年間続けると800kmで大阪までの距離になります。そして3年間で1200km。これは東京までの距離になります。要するに、毎日の登下校で2km歩くという一日一日の小さな目標達成の積み重ねが大きな目標達成につながることを伝えたいのです。大きくとも小さくとも、まずは目標設定をしてみましょう。



6月の予定

- 7日(月) 教育相談～14日
- 9日(水) 歯科検診
- 15日(火) 内科検診
- 16日(水) 期末考査～18日
- 22日(火) みやじ学オリエンテーション
- 28日(月) 食育交流会



平成25年、熊本県では全国初の「家庭教育支援条例」が制定・施行されました。それに伴い、裏面の「くまもと家庭教育10か条」が提案されています。教育活動の土台となるのは基本的な生活習慣、思いやりや善悪の判断になります。八中生の成長、そして家庭や地域の未来のためにご確認・実践いただければ幸いです。

